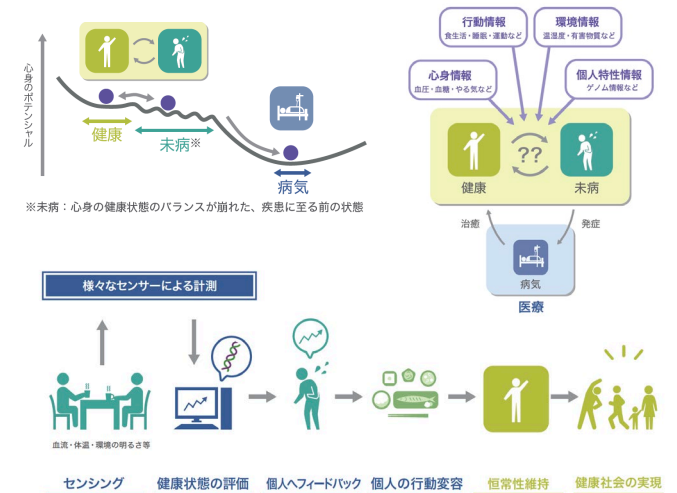




自律的に心身恒常性維持を図る調和型健康社会の実現

令和5年度における活動実績・成果の概要

プロジェクトコンセプト



B1 コンセプト実現のための取り組み

・未来社会健康デザイン拠点(DFHI: 2021-)

未来の幸福な恒常性維持型健康社会実現を目指すライフスタイルサイエンス拠点

<http://promo-innov.tohoku.ac.jp/dfhi/>

- 1) 健康的な未来社会とはどのような社会か
- 2) 健康的な未来社会の実現のために解決すべき課題の明確化
- 3) 課題の解決に必要な科学的根拠を創出すること
- 4) 課題解決策の社会実装を進めること
- 5) 1-4の達成を目標とするプロジェクトの提案

* 健康：身体的な健康にとどまるものではない(WHO))

・JST 共創の場支援プログラム (COI-NEXT: 2022-)

「「みえる」からはじまる、人のつながりと自己実現を支えるエンパワーメント社会」

<https://coinext-mieru.tohoku.ac.jp/>

・日常生活の課題解決研究 (企業共同研究・医工学・医学・理学・工学)

COI-STREAM(-2022)からの派生プロジェクト

1. 眼鏡レンズの色覚刺激が運動機能調整能力におよぼす効果(2022-2023): 三井化学ファイン株式会社・株式会社エスエイビジョン・株式会社Inocchi
2. 「座る科学」スマートチェアプロジェクト(2023-)
3. 環境中ウイルス不活化・可視化プロジェクト (2021-)